

〔4月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

★4月9日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

小二
小川たろう

す
な

片岡豪峰先生

幼・小学1年参考手本

あおやまちか

し

稻垣小燕先生

小二
うえだあや

ひ
て

小竹石雲先生

小一
やまだいちこ

く
つ

西川翠嵐先生

〔4月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。
★4月9日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

小学4年参考手本

左
右

小四 山田里花

崎井惠風先生

小学3年参考手本

王

小三 山田正美

山口仙草先生

足かけ

小四
春谷走

広瀬舟雲先生

二
十

小三 上田友子

島田白露先生

〔4月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。
★4月9日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

小学6年参考手本

予防

小六 武井あや音

名越蒼竹先生

小学5年参考手本

木材

小五 小山久子

川島舟錦先生

スユコネ

小六 山川和子

三浦鄭街先生

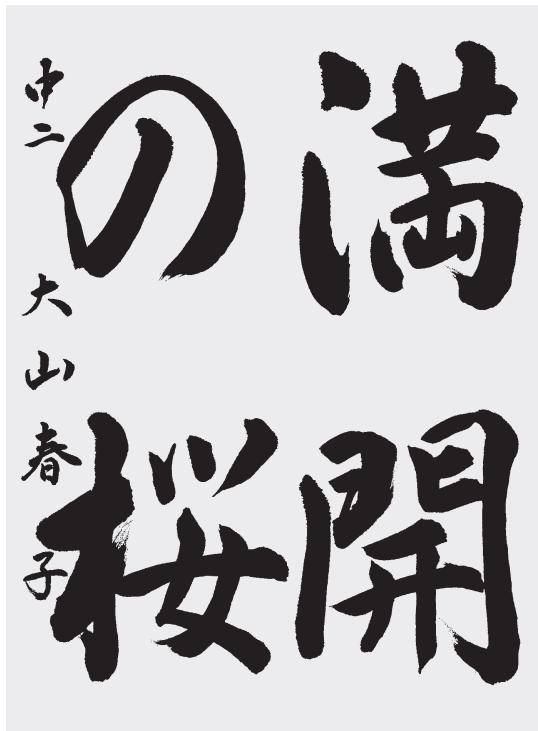
まえが

小五 山田勝

大平邑峰先生

〔4月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。
★4月9日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



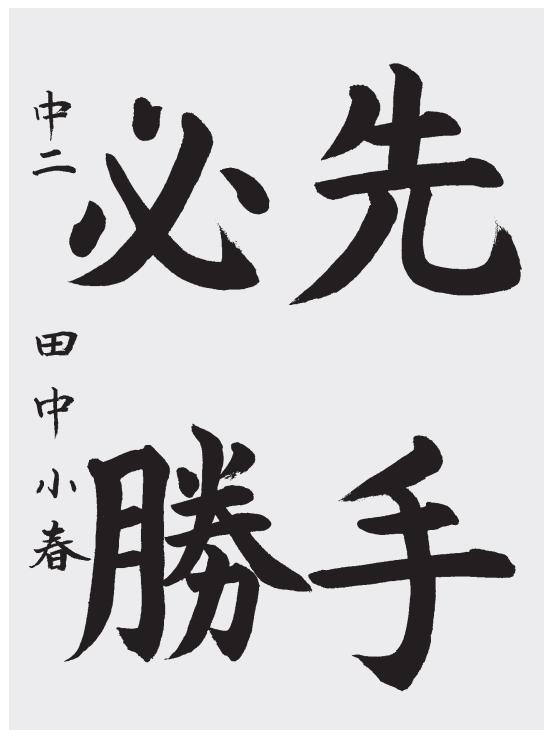
辻元大雲先生



種谷萬城先生



下谷洋子先生



坂本素雪先生

硬筆参考手本

活字と手書き文字の違いに気をつけて書きましょう。ゴシック体(ゴ)・明朝体(明)・教科書体(教)・HGP行書体(H)

たかしやま

しろいくも

いがらしあん

んを見学します。
しょうぶくんれん

林田りん

幼・小 学 1 年

しろいくも

なまえ

いがらしあん

も

も

か

か

か

か(ゴ)か(明)か(教)

か

か

か(ゴ)か(明)か(教)

た

た

た(ゴ)た(明)た(教)

た

た

た(ゴ)た(明)た(教)

とめ
つづけるきあちで
ちいさくはねる

か

か

か(ゴ)か(明)か(教)

いい
い
い

— 6 —

か

か

か(ゴ)か(明)か(教)

た

た

た(ゴ)た(明)た(教)

た

た

た(ゴ)た(明)た(教)

とめ
つづけるきあちで
ちいさくはねる

か

か(ゴ)か(明)か(教)

いい
い
い

— 6 —

か

か

か(ゴ)か(明)か(教)

しよ
しよ
しよ

— 6 —

し
よ

『しょ
うぶ
くん
れん』
「学」の字形をた
だしく書きま
しょう。

し
よ
し
よ
し
よ

— 6 —

よ
う
お
ん
の
い
ち
に
ち
ゅ
う
い

よ
う
お
ん
の
い
ち
に
ち
ゅ
う
い

— 6 —

見

く
み
あ
わ
せ

く
み
あ
わ
せ

く
み
あ
わ
せ

く
み
あ
わ
せ

く
み
あ
わ
せ

く
み
あ
わ
せ

く
み
あ
わ
せ

— 6 —

見

見

見

見

見

見

見

見

見

— 6 —

見

見

見

見

見

見

見

見

見

— 6 —

見

見

見

見

見

見

見

見

見

— 6 —

見

見

見

見

見

見

見

見

見

— 6 —

見

見

見

見

見

見

見

見

見

— 6 —

見

見

見

見

見

見

見

見

見

— 6 —

見

見

見

見

見

見

見

見

見

— 6 —

見

見

見

見

見

見

見

見

見

— 6 —

見

見

見

見

見

見

見

見

見

— 6 —

見

見

見

見

見

見

見

見

見

— 6 —

見

見

見

見

見

見

見

見

見

— 6 —

見

見

見

見

見

見

見

見

見

— 6 —

見

見

見

見

見

見

見

見

見

— 6 —

見

見

見

見

見

見

見

見

見

— 6 —

見

見

見

見

見

見

見

見

見

— 6 —

見

見

見

見

見

見

見

見

見

— 6 —

見

見

見

見

見

見

見

見

見

— 6 —

見

見

見

見

見

見

見

見

見

— 6 —

見

見

見

見

見

見

見

見

見

— 6 —

見

見

見

見

見

見

見

見

見

— 6 —

見

見

見

見

見

見

見

見

見

— 6 —

見

見

見

見

見

見

見

見

見

— 6 —

見

見

見

見

見

見

見

見

見

— 6 —

見

見

見

見

見

見

見

見

見

— 6 —

見

見

見

見

見

見

見

見

見

— 6 —

見

見

見

見

見

見

見

見

見

— 6 —

見

見

見

見

見

見

見

見

見

〔4月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

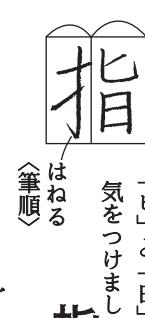
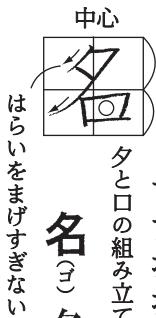
★4月9日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

小 学 4 年

小 学 3 年

| 支部名 | を | た | 先 | |
|-----|---|---|---|---|
| 段・級 | 聞 | 人 | 生 | は |
| 学年 | き | を | 、 | |
| 四 | ま | 、 | | |
| 名前 | し | 指 | 手 | を |
| 橋本詩 | た | 名 | を | 高 |
| | . | し | く | く |
| | | て | あ | あ |
| | | 意 | げ | げ |
| | | 見 | | |

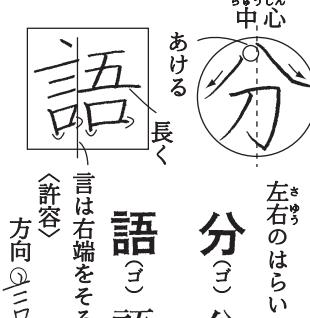
| 支部名 | 合 | 自 | 分 |
|-----|---|---|---|
| 段・級 | つ | 分 | の |
| 学年 | た | の | ゆ |
| 三 | . | め | め |
| 名前 | | を | 語 |
| 一色楽 | | | り |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |



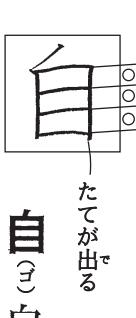
『指名』
筆順に気をつけて字形をととのえましょう。

名(ヨ) 名(モ) 名(セ)
指(ヨ) 指(モ) 指(セ)

タと口の組み立てに注意しましょう
一ノオオオオ指



語(ヨ) 語(モ) 語(セ)
言は右端をそろえる
方向ヨニコ



自(ヨ) 自(モ) 自(セ)
左右のはらいのつりあい
方向ヨニコ

『ゆめ』
漢字の外形をみてととのえて書きましょう。

〔4月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

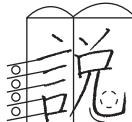
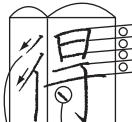
★4月9日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

小 学 6 年

小学五年

| | | | | |
|-------|--|---|---|-----|
| 支 部 名 | | う | す | |
| 段・級 | | ぶ | る | 説得 |
| 学 年 | | ん | た | 力 |
| 六 | | に | め | |
| 名 前 | | し | の | |
| 中山 美波 | | ま | 準 | ある |
| | | し | 備 | 発表を |
| | | た | を | |
| | | 。 | じ | |
| | | | ゅ | |

| | |
|-------|--------------------|
| 支 部 名 | |
| 段・級 | |
| 学 年 | |
| 五 | |
| 名 前 | |
| 石元 建太 | 紙に書き写します。 |
| | や 図 を 入 れ て し ま す。 |
| | 調べてきました事をもぞう絵 |



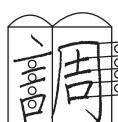
『発表』 分間に 書きま

氣をつけて、文字をつりあいよく
しよう。

。 けて、文字をつりあいよく

「口」の位置と大きさ
説(ヨ) 説(明) 説(教)
得(ヨ) 得(明) 得(教)
点の位置に注意

發(ヨ)
明(ハツガシラ)
教(カヤウ)



『もぞう紙

『もぞう紙』
筆順にしたがって、正しく整えて書きましょう
「へん」と「いへり」の組み立て

言 (じんべん)
調 (ちよ) 調明 調教
たてが出る
〈筆順〉

〔4月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

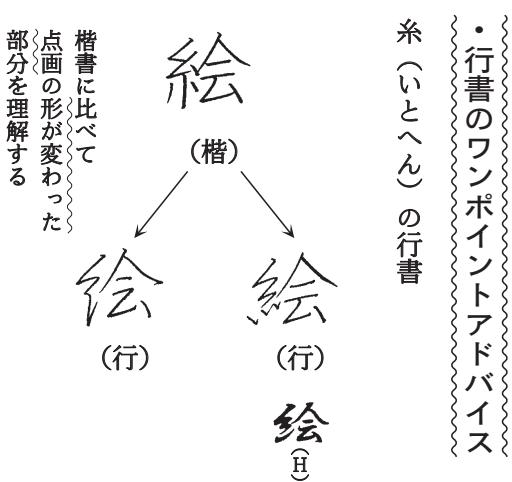
★4月9日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

中 学 生 (行 者)

中 学 生 (楷 書)

| | |
|---------|--|
| 支 部 名 | |
| 段・級 | |
| 学 年 | |
| 中 三 | |
| 名 前 | |
| 足 達 真 由 | |

| | |
|---------|--|
| 支 部 名 | |
| 段・級 | |
| 学 年 | |
| 中 三 | |
| 名 前 | |
| 足 達 真 由 | |



『画贊』
字の中心がゆがまないよう書きました。

これからのお作品締切日と課題

令和5年5月号～10月号までの作品締切日と毛筆課題

小 5

| | | | |
|---|---|---|--|
| 想 | に | | |
| を | は | 記 | |
| 書 | り | 事 | |
| き | 、 | を | |
| ま | 横 | 切 | |
| し | に | り | |
| た | 意 | な | |
| 。 | 見 | う | |
| や | 台 | だ | |
| 感 | 紙 | ち | |

幼・小 1

| | | | |
|---|---|---|--|
| い | み | | |
| ち | ん | な | |
| ね | と | も | |
| ん | も | だ | |
| せ | だ | ち | |
| い | | | |

小 2

| | | | |
|---|---|--|--|
| 黄 | 野 | | |
| 色 | 原 | | |
| の | の | | |
| じ | た | | |
| ゅ | ん | | |
| う | ん | | |
| た | ん | | |
| ん | ば | | |
| 。 | ば | | |
| 。 | は | | |

小 3

| | | | |
|---|---|--|--|
| 生 | 学 | | |
| か | ん | | |
| し | だ | | |
| ま | ボ | | |
| し | イ | | |
| よ | ン | | |
| う | ト | | |
| 。 | を | | |

小 4

| | | | |
|---|---|---|--|
| に | か | | |
| 公 | 直 | け | |
| 園 | り | ん | |
| で | し | か | |
| 遊 | て | し | |
| び | 、 | た | |
| ま | 相 | | |
| し | 手 | | |
| た | と | | |
| 。 | な | | |

5月号の硬筆課題

※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

| 中学生 (全学年共通) | 小 6 | 小 5 | 小 4 | 小 3 | 小 2 | 幼・小 1 | 締切日 |
|----------------|------------|------|-----|------|-----|-------|-----|
| 緑の草原 | 条約 | 新緑 | 金銀 | 白馬 | 米 | あお | い |
| ぱりのこいのぼり | 完全無欠 | いろは歌 | 竹笛 | 作文 | 力もち | エコ | うえ |
| 松三保の | 新風 | 労働 | 野原 | 学校 | 小川 | みらい | た |
| みずわらし | 品行方正 | 風立ちぬ | 早起き | ローマ字 | 子ねこ | メモ | かわ |
| い星を願 | 答案 | 祭典 | 一直線 | 元気 | ペン | のぞみ | あ |
| みくねのもの | 用意周到 | 新記録 | 登山 | 外国 | 大きい | はやい | いま |
| 担次う代を | 自在 | 記念の日 | 開始 | 実行 | 友人 | こおり | そ |
| ふ渡荒大の川に海や佐 | 粉骨碎身 | 集中力 | 湖水 | 魚つり | 石だん | へちま | もの |
| の夕富映士え | 名月 | 正倉院 | 朝食 | 林道 | 田んぼ | ひろば | る |
| がもりみじ | 前代未聞 | 一心同体 | 飛ぶ | 金メダル | 秋 | ねがい | つき |
| 馬耳東風 | 九成宮・臨書(文徳) | 有名な人 | 家族 | 町村 | 方向 | もみじ | え |
| 法隆寺がなるなり鐘 | 達成感 | 時計 | 安全 | 虫かご | 月 | よむ | よむ |

書写を知り 学び楽しむ



広瀬舟雲先生

講師の広瀬舟雲先生は、武蔵野大学教育学部教育学科・教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、(公財)書道芸術院評議員です。著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「国語科書写の理論と実践」などがあります。

自分の考え方や気持ちを作品として表現したものを「著作物」、著作物を創作した人を「著作者」、著作者に対して法律によって与えられる権利のことを「著作権」といいます。著作権の原則的保護期間は、「著作者が著作物を創作した時点から、著作者の死後70年まで」となりました。その根拠は、二〇一八年（平成30年）三月八日にチリの首都サンティアゴで署名し、六月十三日に国会承認を得て、十二月三十日に我が国において効力発生した「環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定」によるものです。原則的保護期間がそれまでわが国では50年でしたが、この時から欧米と同じ70年になったのです。特に現代の詩歌を書作品の題材として用いる人々は注意する必要がある事柄です。著作権法においては、一度保護が切れた著作物等については、その保護を後になつて復活させるという措置は採らないという原則があるため、改正法の施行日である二〇一八年十二月三十日の前日において著作権等が消滅していない著作物等についてのみ保護期間が延長されます（TPP整備法附則第7条）。したがつて、すでに保護期間が切れているものについては、遡って保護期間が延長されるわけではありません。「死後70年」というのは、著作者が、実名やペンネームなどを記し、個人として特定できる場合で、著作物に、著作者の名前が無いものや、生没年が特定できない変名そして団体名義のものは、創作後もしくは公表後から70年、映画は原則として公表後から70年となります。共著の場合、最後に亡くなった方の死亡

第73回 著作権の保護期間は七十年に

年が基準となります。死後、公表後、創作後の期間の計算は、期間計算を簡便にするため、死亡、公表、創作の翌年の一月一日から起算されます。なお、保護期間中でもその著作権者の相続人がいないとき著作権は消滅することになります。一律に死後七十年になるのではないのです。世界の国々での保護期間を調べてみると次のようになります。

| | | | |
|---------|-----------|--------|---|
| ●死後100年 | メキシコ | ●死後80年 | コロンビア |
| ●死後60年 | インド、ベネズエラ | ●死後50年 | 中国、インドネシア、カンボジア、パキスタン、マレーシア、イラク、アラブ首長国連邦、アルジェリア、エジプト、サウジアラビア、オマーン、カメリーン |
| ●死後30年 | イラン | | |

各国によつて長短の違いがこんなにもあるのです。

現代の詩人・俳人・歌人・小説家などの文学作品を題材として書作品とする場合、ご本人に、正式には許諾を得る必要があります。よつて、私は「いいですよ」と言ってくださる知人の文学作品や自作のもの、保護期間の過ぎたものを用いています。子供が小さい頃「ウルトラマンの歌」を上手に歌っていたので、作品にしてみたり書道展用に仕上げました。そこで、音楽関係の著作権は、JASRAC（ジャスラック）が管轄なので著作権料について問い合わせてみると、思つていたよりもはるかに高額なのがびっくり。この作品の出品をやめ、別なものに変えた経験があります。いま、教育の現場でも著作権の扱いが問われてきています。（つづく）

今月のホープ



中三掛布花音（花样）



小五押山紗楽（唯一）

スケールの大きな滲刺とした書きぶりで魅了されました。自然に書いて卓越しているのは確かな基本を備えているからでしょう。

始筆、終筆、送筆、どれを取って見ても、しっかりと書けています。墨のつけ方も大変よく出来ています。

| 支部名 | 白菊書道会 |
|-----|-------|
| 段・級 | |
| 学年 | |
| 六 | |
| 氏名 | 山井玲奈 |

冬の夜、目を引くの
つオリオン座です。
がふたつの一等星を持

小六 山井玲奈（白菊書道会）

| 支部名 | 治田書道会 |
|-----|-------|
| 段・級 | |
| 初上 | |
| 学年 | |
| 四 | |
| 氏名 | 大林由奈 |

書いた絵と作文を家に
かざりました。
学校で一生けん命に

小四 大林由奈（治田書道会）

一点一画しっかり書いています。漢字とひらがなの大きさのバランスもよく見事な作品です。

一文字一文字が丁寧で漢字ひらがな共にバランスよく書けています。名前まで堂々として美しいです。

第74回 全国学生書道展 〈半紙の部 大賞作品〉



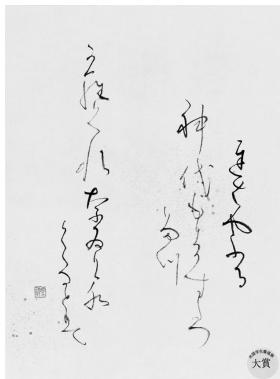
(中) 楠瀬心実



(小) 松 浦 優 來



(小) 深田紗世



(高) 佐 藤 菜 那



(高) 澤 村 千 咲



(中) 戸田かれん



(中) 有光由藍

二二一

こうえきざいだんほうじんしょどうげいじゅつい
公益財団法人書道芸術院

理事長 下谷洋子

令和五年卯年の年となりました。コロナウイルスに振りまわされ続けて4年になります。全国学生展示は74回目を開催できました。コロナウイルスは次々と変異株が現れて昨年は、ロシアによるウクライナ侵攻という、戦争体験のない私たちにどうぞ想像を絶する光景を連日突きつけられたりもしました。他にも世界の中で、小学校から大学生まで広く、また多数の方々からご応募をいただき、深く感謝申し上げます。お寄せいただいた作品は、半紙・半切1/2サイズそれぞれに気迫の漲り感をかけて丁寧に書かれた力作ばかりでした。学習指導要領に基づく書写・書道からさらにお書きいただいた作品は、繊細な筆遣いなど、高校生以上では古典臨書から創作まで、多彩な作品で充実していました。

審査は当選にあたった先生方、また親身になつてお手伝いされた先生方、また親身になつてお手伝いされた先生方、また親身になつてお手伝いされた先生方など、全ての皆さんにも深く感謝いたします。

謝申上げます。

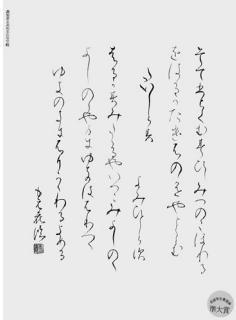
今回は、帝国ホテルでの表彰式（上位賞のみ）、開催場所である揮毫会、ワーレクショップは復活し開催いたしました。

第76回書道芸術院展、併催の指導者の作品展示も併せてご高覧いただき、ご指導ご協力ををお願い申し上げます。

＼半紙の部 準 大 賞 作品／

蘭亭
脩禊

(高) 石川 結理



(高) 大黒 もえ花

青物市場
健全

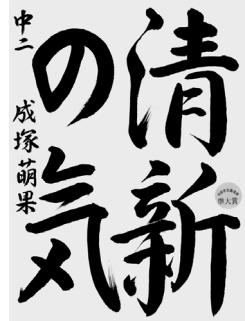
(中) 今橋 美紅



(中) 中岡桃子

決意を固める

(中) 権田 日向子



(中) 成塚 萌果

國造

(高) 石澤音羽

光星がるが
光るが

(小) 兜坂 蓮



(小) 尾坂朋華

流れの雲

(小) 滝口日菜



(小) 今井莉緒

青い地球

(中) 高橋あおい

△半切½の部 大賞作品△



(小) 星 紀怜



(中) 長尾侑哉



(高) 伊藤結香



(中) 掛布花音

△半切½の部 準大賞作品△



(小) 高嶋 つむぎ



(中) 山本陽天



(中) 森田有紀

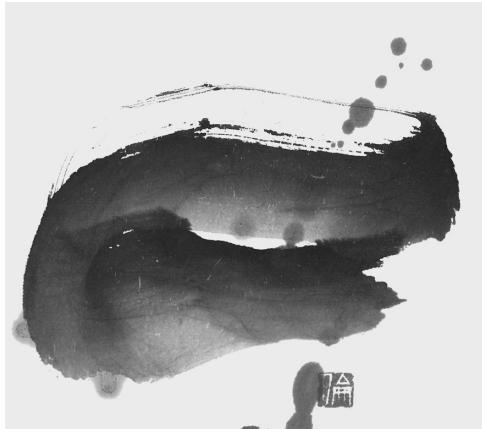


(中) 實形咲恵



(高) 越川李美

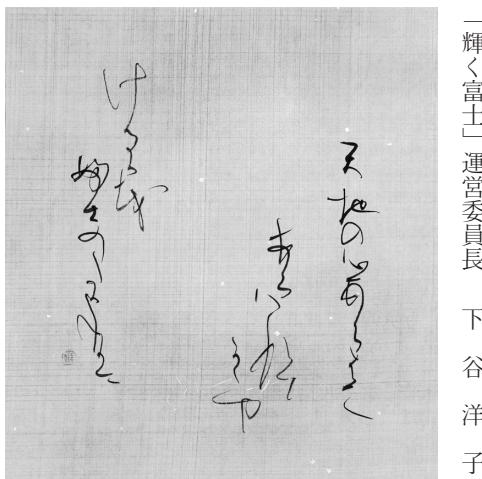
第74回 全国学生書道展 「指導者作品展」役員作品



「生」 顧問・名誉会員 香川倫子



「惠風」 顧問・名誉会員 大野祥雲



「輝く富士」運営委員長 下谷洋子



「立徳」 顧問・名誉会員 辻元大雲



「不變 (変)」 実行副委員長 後藤大峰



「風邪の子」実行委員長 小竹石雲

書道芸術学生版

春季昇段級試験規定

• • 硬筆

一、しめきり日 5月7日(日)

一、発表 5月下旬

毛筆の部

一、課題

○試験は次の課題文字による。

幼・小学校一年生 いろ(かいしょ)

二年生 はる(かいしょ)

三年生 中立(かいしょ)

四年生 名言(かいしょ)

五年生 足音(かいしょ)

六年生 出発(かいしょ)

中学校一年生 成長(楷書か行書)

二年生 筆法(楷書か行書)

三年生 進路(楷書か行書)

一、受験料 各部一点 500円

毛筆
硬筆
共 一人一点

○受験料は、指定の振替用紙で締切日までに送金のこと。

一、書体

○小学生は楷書(かいしょ)

○中学生は楷書または行書

一、清書には、「学年」「氏名」を受験生本人

が毛筆で書く。(幼・小一の方は、学

年を書かなくてもよい)

一、受験票

応募書類と同送される段級が印字された「昇段級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかり貼付する。

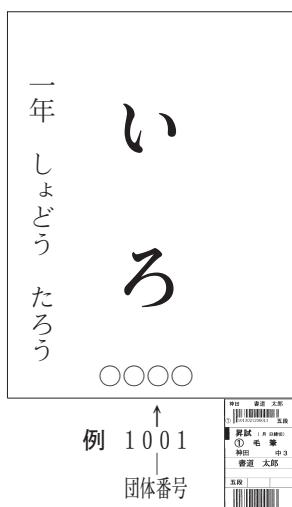
(毛筆・硬筆共)



○応募書類は4月下旬に6月号といっしょに、受験番号を記入した応募書類と「昇段級試験用」バーコード出品券を送付します。

○毛筆・硬筆とも左図のように記入して出品する。

作品中央下に赤字で団体番号を記入する。



※5月号の購読部数を越える受験はできません。

小学 3 年

小三
広川春馬

中立

小学 2 年

小二
はま田さき

はる

小学 1 年

小一
うえのよしこ

いろ

廣瀬舟雲先生

大平邑峰先生

川島舟錦先生

小学 6 年

小六
永田一夫

出發

小学 5 年

小五
西山太一

足音

小学 4 年

小四
森夏子

名言

廣瀬舟雲先生

大平邑峰先生

川島舟錦先生

中 学 3 年

中 学 2 年

中 学 1 年

楷書



小竹石雲先生



種谷萬城先生



名越蒼竹先生

行書



小竹石雲先生



種谷萬城先生



名越蒼竹先生

中 学 年 (楷 書)

小学 6 年

小学 5 年

| | |
|-----|--------|
| 支部名 | |
| 段・級 | |
| 学年 | |
| 中一 | |
| 名前 | 長野 かりん |

| | | | |
|------|------------|-------------|------------|
| 支部名 | | | |
| 段・級 | めが並んでいました。 | と目玉焼きと野菜いた。 | テーブルには、パン。 |
| 学年 | | | |
| 六 | | | |
| 名前 | | | |
| 朝日芽衣 | | | |

| | | | | |
|-----|--|---|---|---|
| 支部名 | | つ | じ | |
| 段・級 | | て | 星 | あ |
| 学年 | | い | た | の |
| 五 | | る | ち | 遠 |
| 名前 | | 銀 | が | い |
| 中橋登 | | 河 | 重 | 空 |
| | | 。 | な | に |
| | | | り | ひ |
| | | | 、 | と |
| | | | 光 | す |

春季昇段級試験で硬筆の部を受験される方は、本院指定の用紙（月例と同じ用紙）を使用するか、もしくは指定の用紙をコピーして、原紙の大きさにあわせて切って出品してください。

ご注文は、専用の払込取扱票にて、前納でお申込みください。

払込取扱票をお持ちでない方は事務所へご連絡ください。

◎硬筆用紙は、学年別に4種類あります。

- ① 幼・1年生用 ③ 4・5・6年生用
② 2・3年生用 ④ 中学生用

料金表（送料含む）

| 硬筆用紙9冊以下(1冊100円+送料) | | | | | |
|---------------------|-------|----|-------|----|---------|
| 冊数 | 金額 | 冊数 | 金額 | 冊数 | 金額 |
| 1 | 245 円 | 4 | 615 円 | 7 | 1,000 円 |
| 2 | 405 | 5 | 800 | 8 | 1,100 |
| 3 | 515 | 6 | 900 | 9 | 1,250 |

10冊以上のご注文は、送料無料。

春季昇段級試驗

硬筆の部

を受験される方へ

| | |
|-------|-------------------|
| 支部名 | 智に働くは角が立つ。情にや、おせ、 |
| 段・級 | せば流される。意地を通せば窮屈だ。 |
| 学年 | とかくに人の世は住みにくい。 |
| 中一 | |
| 名前 | |
| 長野かりん | |

5月号毛筆参考手本（予告）5月7日締め切り分

幼・1年

い

小一 やまだひかる

2年

うえ

あお

小二 白山ひなた

工コ

3年

米

小三 加子ゆり

4年

ち力も

小三 大木はな

白馬

小四 田原太

作文

5年

金銀

小五 大谷歩

6年

竹笛

小五 石田真一

新綠

小六 青木美里

条約

中一 山本愛美

中学

無完欠全

中二 田中小春

草原の

中二 高橋優香

こいの

中三 西川京子

○第74回全国学生書道展が開催されました。
コロナ感染者数が減少傾向にある中での開催で担当者として不安と期待でいっぱいでした。3年ぶりに表彰式・席上揮毫・ワークショップが行われました。その様子の一端を写真にて紹介させていただきます(P48)。また、書道芸術のホームページでは全国学生書道展の会場風景を動画でご覧いただけます。たくさんの参観者の皆様に感謝申上げます。今月号に半紙の部、半切1/2の部の大賞・準大賞の作品と「指導者作品展」の役員作品を掲載しましたのでご覧ください。学生書道展の会場風景を動画でご覧いただけます。たくさんの参観者の皆様に感謝申上げます。今月号に半紙の部、半切1/2の部の大賞・準大賞の作品と「指導者作品展」の役員作品を掲載しました。参考にしてください。締め切りは5月7日(日)です。

○4月号から新しい学年の課題になります。間違えないようにご注意ください。新中1年生になる方は、現在(6年生)の段級をもとにし、移行基準に従った新しい段級で始めていただきます。P38をご参照ください。また、中学を卒業される方で書道を続けたい人には高校生以上対象の競書雑誌「書道芸術」があります。こちらもホームページでご覧いただけます。見本誌を希望される方は事務所までご連絡ください。よろしくお願ひいたします。

(葉扇)

毛筆参考手本